

授 業 科 目 名	IT マネジメント実務Ⅱ 実務における情報通信技術Ⅱ	※必 修	開講年次	3	単位数	2
科目区分	基本科目／教科に関する科目(情報)					
サブ タイトル	ICT (情報通信技術) と組織活動		担当者	宝 劔 純一郎		
講義概要	<p>【概要】企業などの組織が活動を行う場合、ICT の利用は必須です。本科目では、経営管理の視点で組織の目的とそれに伴う活動で、ICT を具体的にどう活用してきたのかあるいは活用していなければならないかを解説し、学生諸君が取り組めるように問題範囲を絞った課題を課します。また、必要に応じて企業などの組織で働く外部講師による仕事での ICT 活用の実例を紹介していただきます。</p> <p>【到達目標】</p> <p>ICT が企業などの組織でどのように利用されているのかを知り、本科目履修中から始まる実際の就職活動とも連携できるような知識を修得することが目標です。</p>					
履修条件	実務における情報通信技術Ⅰを履修済みであること					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】</p> <p>ノマド・ワークス著「2009 年度版 IT パスポート完全合格教本」新星出版社(2009)</p> <p>【参考書】</p>					
授業回数	内容					
1	企業を例にした組織機能 (経営、人事・総務、財務・経理)					
2	企業を例にした組織機能 (製造、購買、営業・販売)					
3	企業を例にした組織形態 (事業部制、プロジェクト制、マトリクス組織)					
4	製造部門の ICT					
5	購買部門の ICT					
6	営業・販売部門の ICT					
7	経営部門の ICT					
8	人事・総務および財務・経理部門の ICT					
9	ICT を活用した組織改革					
10	ICT を活用した新ビジネス					
11	標準化 (開発、取引)					
12	標準化 (ハードウェア、ソフトウェア)					
13	コンプライアンス (法令順守)					
14	内部統制					
15	関連法規					
評価方法	毎回授業の最後に行う確認テスト、授業中に課した課題、授業への参加態度に加え、必要と認める場合には期末試験で評価します。					
評価基準	上記授業内容について、よく理解し、適切に課題などを完成させた者には「A」、理解してはいるが、一部理解に不十分な箇所がある者については、その程度に応じて「B」または「C」とします。授業内容の理解自体が不十分な者については、その程度に応じて「D」または「E」とします。					
その他	※Eカリキュラム (法学・スポーツ法) コースは選択、(経営法) コースは選択必修科目。					